

一般社団法人日本老年歯科医学会 平成 23 年度事業報告書

一般社団法人日本老年歯科医学会は、会員相互および国内外の関連学会との連携協力を行うことにより、会員の老年歯科医学に関わる研究ならびに知識の向上を図り、それにより高齢者の保健・医療の進歩・発展に寄与し、ひいては国民の健康福祉に貢献することとして、以下の事業を実施した。

1. 学術大会の開催

第 22 回学術大会

日 時：平成 23 年 6 月 15 日（水）～17 日（金）

場 所：京王プラザホテル

大会長：下山和弘（東京医科歯科大学歯学部 高齢者口腔保健衛生学分野教授）

教育講演 1：「口腔ケアとマネジメント」

服部万里子先生（立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科 教授・NPO 渋谷介護サポートセンター 事務局長）

教育講演 2：「基礎老科学による老年歯科医学への貢献」

丸山直記先生（東京都健康長寿医療センター 副所長）

教育講演 3：「生体材料は高齢者の健康維持にどのように貢献できるか」

吉田靖弘先生（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科生体材料学分野准教授）

特別講演：「生きる為の在宅医療とは」

新田國夫先生（医療法人社団つくし会新田クリニック）

シンポジウム I：「歯科訪問診療を考える—多職種協働への道しるべ—」

コーディネーター：渋井賢太郎先生（社団法人東京都歯科医師会）

戸原 玄先生（日本大学歯学部摂食機能療法学講座 准教授）

シンポジスト：椎名恵子先生（江東区健康部歯科保健担当課長）

：今里憲弘先生（社団法人 福岡県歯科医師会）

：吉川浩郎先生（社団法人 島根県歯科医師会）

：細野 純先生（社団法人 東京都歯科医師会）

シンポジウム II：「協働—歯科衛生士の活躍の場—」

コーディネーター：相川敬子先生（社団法人日本歯科衛生士会）

：藤本篤士先生（医療法人溪仁会札幌西円山病院歯科）

シンポジスト：渡辺三恵子先生（世田谷区立特別養護老人ホーム 芦花ホーム）

：高橋恵美先生（社会福祉法人 みどり共生会ケアセンター・メゾンヴェルド）

：馬場里奈先生（東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科）

：石黒幸枝先生（地域包括ケアセンター・いぶき）

シンポジウム III：「総合病院での歯科の役割(2)」

—摂食・嚥下リハビリテーションにおける連携—

コーディネーター：森戸光彦先生（鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座 教授）

座 長：菅 武雄先生（鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座 講師）

シンポジスト：道脇幸博先生（武蔵野赤十字病院特殊歯科・口腔外科部長）

：大野友久先生（聖隷三方原病院リハビリテーション科歯科医長）

：鈴木絵美先生（医療法人社団 若林会湘南中央病院リハビリテーションセンター）

：飯田良平先生（鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座 助教）

ミニシンポジウム：「PAPの基本と現在まで分かっていること」

コーディネーター：小野高裕先生（大阪大学大学院歯学研究科
顎口腔機能再建学講座准教授）

シンポジスト：小野高裕先生（大阪大学大学院歯学研究科
顎口腔機能再建学講座准教授）

：中島純子先生（防衛医科大学校歯科口腔外科講師）

：古屋純一先生（岩手医科大学歯学部歯科補綴学講座
有床義歯補綴学分野准教授）

ランチョンセミナー I：「保湿を考慮した高齢者の口腔ケア」

柿木保明先生（九州歯科大学学生体機能制御学講座）

ランチョンセミナー 2：「日本の歯科医療の発展の方策を考える

—高齢者歯科医療の確立を—

角保徳先生（国立長寿医療研究センター歯科口腔先進医療開発セン
ター歯科口腔先端診療開発部部长）

ランチョンセミナー 3：「効果的な義歯の清掃方法は？

—わかっていること、わかっていないこと—

西恭宏先生（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科口腔顎顔面補綴学
分野准教授）

ランチョンセミナー 4：「誤嚥性肺炎の予防を目的とした口腔ケアに歯科医療者はどのように
係わるのか？

—ハイリスク者抽出のためのスクリーニング表の開発—

菊谷武先生（日本歯科大学大学院生命歯学研究科臨床口腔機能学
教授）

アフターセミナー：「保湿を意識した かんたん口腔ケア」

岸本裕充先生（兵庫医科大学歯科口腔外科学講座准教授）

演題数：150 題（課題口演 7 題、一般口演 56 題、ポスター発表 136 題、認定医
ポスター発表 13 題）

参加者数：1071 名

2. 学会機関誌及びその他の出版物の刊行

日本老年歯科医学会機関誌「老年歯科医学」第 26 巻 1～4 号の発行

総説、原著、臨床報告、調査報告、教育ノート、ケアノート、紹介 等

3. 高齢者の歯科医療及び健康に関する認定医の養成並びに認定

指導医、認定医、研修施設の認定

- ① 認定医 13 名
- ② 指導医 5 名
- ③ 研修施設 3 施設
- ④ 専門医 72 名
- ⑤ 専門医指導医 72 名
- ⑥ 専門医研修施設 72 施設

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰

① 学会功労賞

海野雅浩 先生

② 優秀奨励論文賞

成田達哉 先生（日本大学歯学部歯科補綴学教室総義歯補綴学講座）

竜 正大 先生（東京歯科大学有床義歯補綴学講座）

③ 優秀口演賞

松尾浩一郎 先生（松本歯科大学障害者歯科学講座）

渡邊 裕 先生（東京歯科大学オーラルメディシン・口腔外科学講座）

④ 優秀ポスター賞

佐藤絵美子 先生（東京歯科大学オーラルメディシン・口腔外科学講座）

5. 国内外における関連団体との交流

海外の老年関連学会との交流促進、会員への広報ならびに国内の老年関連学会との交流促進、会員への広報を実施した。

① 病院歯科介護研究会 第14回総会・学術講演会

日時：2011年10月9日

会場：岡山コンベンションセンター

6. その他、本法人の目的達成のために必要と認められる事業

① 日本歯科医学会プロジェクト研究の実施

「摂食・嚥下リハビリテーションにおける診断支援としての舌機能検査法の確立」

「脳卒中患者の歯科治療時のリスク評価に関する研究」

② 平成23年度厚生労働省老人保健事業「施設入所者における口腔ケアの提供体制の有り方に関する調査研究事業」の実施。

7. 役員会および各種委員会の開催

(1) 総会

① 定時社員総会：平成23年6月16日

(2) 理事会

① 第1回：平成23年6月14日

② 第2回：平成23年12月19日

(3) 各種委員会

法人運営委員会、学術委員会、編集委員会、財務委員会、教育・ガイドライン委員会、社会保険委員会、在宅歯科医療検討委員会、摂食・嚥下リハビリテーション委員会、国際渉外委員会、広報委員会、学術用語委員会、歯科衛生士関連委員会、認定制度委員会、多職種連携委員会、研修企画委員会、表彰委員会、規程委員会、倫理委員会、倫理審査委員会、地域保健医療福祉委員会、支部組織検討委員会、標榜科名特別委員会 等開催。

以 上